

デジタルワイヤレス補聴援助システム ロジャー (Roger)
ワイヤレスマイクロホン(送信機)

Roger Table Mic 3

ロジャー テーブルマイク 3

取扱説明書



roger

はじめに

このたびはフォナックのデジタルワイヤレス補聴援助システム ロジャー (Roger) をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

ロジャー テーブルマイク 3 (Roger Table Mic 3) (以下、「本製品」もしくは「本体」と表記します) は、会議用にデザインされたワイヤレスマイクロホン (送信機) です。ご利用の前に、本取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。本書にご不明な点がございましたら、本書裏面の「お客様相談窓口」までお問い合わせください。お読みになったあとは、大切に保管し、必要なときにお読みください。

もくじ

はじめに	2
安全上のご注意（必ずお守りください）	4
付属品	8
各部の名称	9
本体	9
リモコン	10
インジケータ	11
基本スペック	12
使用する前の準備	13
補聴器／人工内耳の準備	13
ロジャー受信機の準備	14
本製品を充電する	15
電源を入れる	15
電源を切る	15
ロジャーダイレクトのセットアップ方法	16
機器を接続する	18
リモコンを接続する	19
機器の接続を解除する	20
基本的な使い方	21
テーブルで複数の人と会話するときに使用する	21
便利な機能	22
マルチメディア機器の音を聞く	22
複数のロジャー送信機と接続する	23
その他の機能	25
ミュート（消音）	25
集音範囲を選択する	26
本体をリセットする	26
トラブルシューティング	27
シンボルマークの説明	29
保証期間とアフターサービス	30

安全上のご注意（必ずお守りください）

お使いになる前に、「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

お使いになる方や他の方への危害・財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを下記のように説明しています。

■表示内容を見逃して誤った使い方をした場合に生じる危害や損害の程度を次のように区分し、説明しています。

 危険	この表示は取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
 警告	この表示は取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示は取り扱いを誤った場合、「傷害を負う可能性が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。

■ 本体、充電池の取り扱いについて

危険

- お子様や監督を必要とする方が使用される場合は、必ず周りの方が気をつけて、一人で使用させないでください。また、36か月未満の乳幼児には使用させないでください。
- 弊社が指定した充電池を必ず使用してください。指定以外の充電池を使用した場合、本体や充電池、その他機器を漏液、発熱、破裂、発火、故障させる原因となります。
- 分解、改造をしないでください。感電、火災、故障、けがなどの原因となります。
- 濡らさないでください。発熱、感電、火災、故障、けがなどの原因となります。使用場所や取り扱いに注意してください。
- 火のそばや直射日光の強いところ、炎天下の車内など高温の場所で使用したり放置したりしないでください。機器の変形、故障、充電池の漏液、発熱、破裂、発火、性能や寿命の低下の原因となります。
- 本製品を爆発性領域（鉱山や爆発の危険のある工業地域、酸素濃度の高い環境や引火性物質を取り扱う場所など）や電子機器が禁止されている場所で使用しないでください。

警告

- 強い衝撃を与えたり投げつけたりしないでください。充電電池の漏液、発熱、破裂、発火や機器の故障、火災の原因となります。
- 所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電をやめてください。漏液、発熱、破裂、発火の原因となります。
- 使用中や充電中、保管時に異臭、発熱、変色、変形など今までと異なる症状がある際には、直ちに以下の作業を行ってください。そのまま使用すると発熱、破裂、発火または充電電池の漏液の原因となります。
 - ① ACアダプタをコンセントから抜く。
 - ② 本体の電源を切る。
- 航空機内など電子機器の使用を禁止された区域では本体の電源を切ってください。電子機器や医療用電気機器に影響を与える場合があります。病院など電波を発する機器の使用に制限がある場所では各機関の指示に従ってください。
- ペースメーカーなど医療機器の装用者が本製品を使用する際は医療機器製造会社や医師の指示に従ってください。
- レントゲン装置、CT、MRI装置のある区域への持ち込みはあらかじめ医師、検査技師に確認し指示に従ってください。機器の故障、不具合の恐れがあります。

注意

- 湿気やほこりの多い場所や高温になる場所には置かないでください。
- 充電の際に本体やACアダプタの温度が高くなることがあります。

■ ACアダプタの取り扱いについて

警告

- 充電の際には専用のACアダプタを使用してください。
- 濡れた手でACアダプタのケーブルやコンセントに触れないでください。感電の原因となります。
- 濡らさないでください。発熱、感電、火災、故障、けがなどの原因となります。使用場所や取り扱いに注意してください。
- 風呂場などの湿気の多い場所では使用しないでください。感電の原因となります。
- 長時間使用しない場合、ACアダプタをコンセントから抜いてください。感電、火災、故障の原因となります。
- コンセントにつながれた状態で、マイクロUSBソケットに手や指など体の一部に触れさせないでください。感電、傷害、故障の原因となります。
- ACアダプタをコンセントに差し込むときは金属類に触れさせないように注意し、確実に差し込んでください。誤った場合、感電、ショート、火災の原因となります。
- 指定の電源、電圧で使用してください。誤った場合、火災、故障の原因となります。
- ACアダプタに付いたほこりは、拭き取ってください。火災の原因となります。
- 雷が鳴り出したら、本体、ACアダプタには触れないでください。落雷の際に感電の原因となります。
- 充電中はACアダプタを安定した場所に置いてください。またACアダプタを布などで覆ったり、包んだりしないでください。

注意

- ACアダプタをコンセントから抜く場合はケーブルを引っ張らず、ACアダプタを持って抜いてください。感電、火災、故障の原因となります。
- ACアダプタのケーブルの上に重いものを載せないでください。感電、火災の原因となります。

■ その他の注意事項

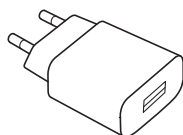
- お手入れの際は水や洗剤を使用しないでください。
- 専用の付属品を使用してください。
- 本製品の修理はソノヴァ・ジャパンまたはソノヴァ・ジャパンの指定するサービスセンターでのみ可能です。
- お客様による充電電池交換はできません。充電電池を取り外さないでください。
- 高出力電子機器、大型電子装置、金属構造は、機器の動作範囲に悪影響を与える恐れがあります。
- 廃棄の際は各自治体のルールに従い一般のごみとは区別し、正しく廃棄してください。
- 接続された受信機へ本製品から送信されるデジタル信号は、ロジャー マイクロホンと接続されていないその他の機器には伝わりません。
- 日本国内で購入した本製品が海外の各国で使用可能かどうかは、事前にその国の関係省庁にお問い合わせください。また、海外で購入した本製品を国内で使用すると電波法違反となる恐れがあるのでご注意ください。

■ 電波法認証情報

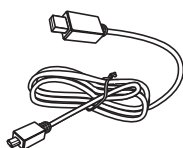
Roger Table Mic 3	 [R] 209-J00311
Roger Table Mic 3 Remote Control	 [R] 209-J00341

付属品

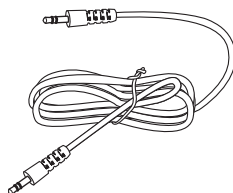
①



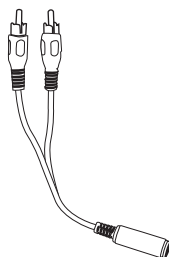
②



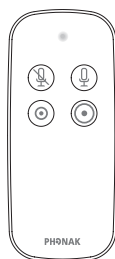
③



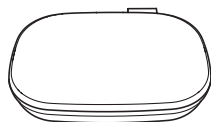
④



⑤



⑥



① ACアダプタ

② USBケーブル (ACアダプタ用)

③ ミニピンプラグ・オーディオケーブル

④ オーディオプラグ変換ケーブル

⑤ リモコン

⑥ ソフトケース

⑦ 取扱説明書 (本書)

⑧ 保証書

各部の名称

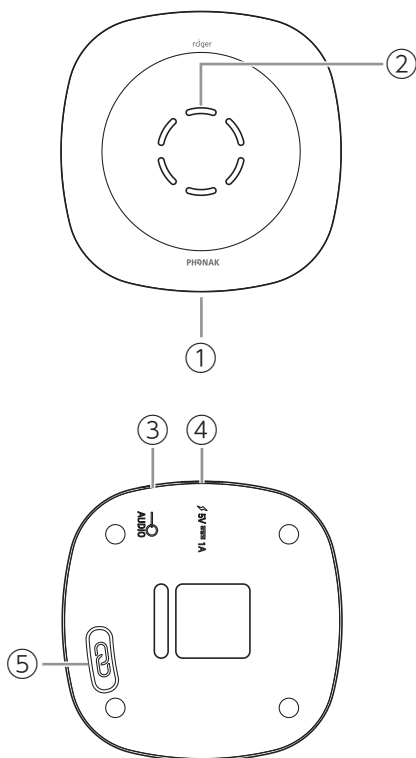
本体

表面

- ① 電源／ミュートボタン
- ② マイク／インジケータライト

裏面

- ③ 3.5mmオーディオジャック
(音声入力)
- ④ マイクロUSBソケット (充電用)
- ⑤ 接続ボタン



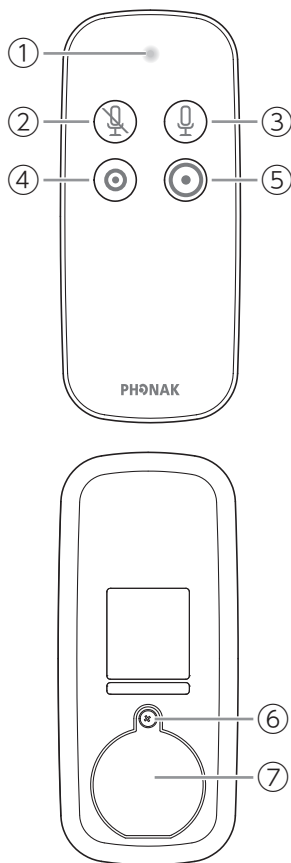
リモコン

表面

- ① インジケータライト
- ② ミュートオンボタン
- ③ ミュートオフボタン
- ④ 狭域集音ボタン
- ⑤ 広域集音ボタン

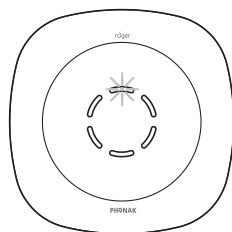
裏面

- ⑥ ねじ
- ⑦ 電池カバー



インジケータ

本製品には、本体表面にインジケータライトが付いています。



■ 電池の状態

色	状態	本体の状態
緑	点滅	充電中
	点灯	充電完了
	遅い点滅	電源オン
オレンジ	点滅	電池残量50%
赤	点滅	電池残量少、要充電

■ ロジャー受信機／複数のロジャー機器との接続

色	状態	本体の状態
青	点滅	接続待機中
	遅い点滅	ネットワークの問題 (ネットワークを再構築してください)
緑	点滅	ロジャーダイレクトまたは、ロジャー受信機、 ロジャー送信機（子機）とのセットアップ中
	約2秒間点灯	ロジャーダイレクトまたは、ロジャー受信機、 ロジャー送信機（子機）との接続成功
赤	二重点滅	接続のタイムアウト (装置間の距離を近づけてください)
	長い三重点滅	機器の互換性なし

■ その他の状態

色	状態	本体の状態
紫	4回点滅	リモコンとの接続成功
	点灯	ミュート中
緑	1回点滅	ミュート解除

基本スペック

■ 使用可能時間

本製品の使用可能時間は約16時間です。

■ 充電機の寿命

充電機は消耗品です。充放電を繰り返すごとに使用可能時間が徐々に短くなります。充電を行っても使用可能時間が短くなった場合は、充電機を交換してください（有償）。

■ 使用可能距離

外部ロジャール受信機の場合：最大約40m

ロジャールダイレクト受信機の場合：最大約80m

（接続操作範囲：10cm）

MEMO

- 強い電波を出す電気製品が近くにある場合や金属に囲まれた部屋などでは使用可能距離が短くなる場合があります。
- 屋外や大きな部屋で使用する際、装着している人の体が電波を遮り、本製品からの音が途切れることがあります。
このような場合は、本製品が体の正面に来るように装着してください。

■ 互換性について

本製品は、以下の機器と互換性があります。

- | | |
|---------------------|--------------------|
| ● ロジャール 受信機各種 | ● ロジャール セレクト iN |
| ● ロジャールダイレクト機能搭載補聴器 | ● ロジャール セレクト 3 |
| ● ロジャール オン | ● ロジャール テーブルマイク II |
| ● ロジャール オン iN | ● ロジャール テーブルマイク 3 |
| ● ロジャール オン V2 | ● ロジャール クリップオン マイク |
| ● ロジャール オン iN V2 | ● ロジャール フォーカス |
| ● ロジャール オン 3 | ● ロジャール フォーカス II |
| ● ロジャール セレクト | |

使用する前の準備

補聴器／人工内耳の準備

■ ロジャー機器を使える設定にする

補聴器（プログラムを設定できる場合）：

ユニバーサルタイプ受信機／一体型受信機と一緒に使うときは、事前にロジャーを使えるプログラムを設定しておきます。

Tコイル利用タイプ受信機と一緒に使用するときは、事前にTコイルを使えるプログラムを設定しておきます。ロジャーダイレクトのセットアップ方法については16ページを参照してください。

補聴器（プログラムを設定できない場合）：

設定は不要です。

人工内耳：

必要に応じて、人工内耳プロセッサを各社人工内耳メーカーの推奨設定にします。設定はマッピングを行う病院にて行います。

Tコイル利用タイプ受信機を使用する場合は事前にTコイル使用可能に設定を行ってください。

■ 必要なアダプタを接続する

補聴器（ユニバーサルタイプ受信機と一緒に使う場合）：

各社補聴器専用のオーディオシューを補聴器に接続します。

必要なオーディオシューの型式やオーディオシューの補聴器への接続に関しては、補聴器をお買い求めの販売店にてご確認ください。

人工内耳：

各社人工内耳プロセッサ専用のアダプタ（およびケーブル）を人工内耳プロセッサに接続します。

必要なアダプタ（およびケーブル）の型式に関しては、マッピングを行う病院または各人工内耳メーカーにお問い合わせください。

ロジャー受信機の準備

補聴器（ユニバーサルタイプ受信機を一緒に使う場合）：

受信機を補聴器に取り付けたオーディオシューや中継機に接続します。

ユーロピン（3ピン）は、太さが異なり、差し込む穴が決まっていますのでご注意ください。

補聴器（一体型受信機の場合）：

補聴器をお買い求めになった販売店にて、補聴器の純正の電池ホルダーと受信機を付け替えてもらってください。

補聴器（ロジャーダイレクト機能搭載補聴器の場合）：

ロジャーダイレクトのセットアップを行ってください。ロジャーダイレクトのセットアップ方法については16ページを参照してください。

人工内耳（ユニバーサルタイプ受信機を一緒に使う場合）：

受信機を人工内耳プロセッサに取り付けたアダプタに接続します。

人工内耳（一体型受信機を一緒に使う場合）：

受信機を人工内耳プロセッサに取り付けます。

補聴器／人工内耳（Tコイル利用タイプ受信機と一緒に使用する場合）：

Tコイル利用タイプ受信機は充電式です。ご使用になる前に充電を行ってください。

充電の方法や受信機の使い方に関しては、受信機の取扱説明書を参照ください。

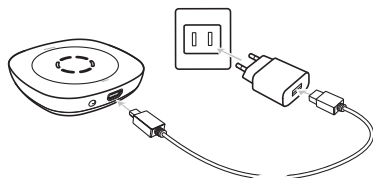
本製品を充電する

ご使用の前に、付属のケーブルとACアダプタを使って充電してください。充電が完了するまで約4時間かかります。

MEMO

- 充電中は、インジケータライトが緑色に点滅します。充電が完了すると、緑色の点灯に変わります。

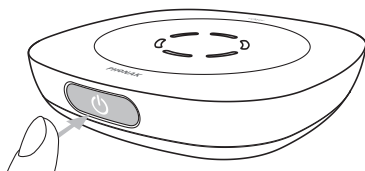
- 1 USBケーブルの小さい方の端子を本製品のマイクロUSBソケットに、大きい方の端子をACアダプタに接続します。



- 2 ACアダプタをコンセントに接続します。

電源を入れる

- 1 インジケータライトが点灯するまで、電源ボタンを1秒以上押し続けます。



MEMO

- 電源を入れると、インジケータライトがゆっくりと点滅します。
 - 緑色の点滅：フル充電
 - オレンジ色の点滅：電池残量50%
 - 赤色の点滅：要充電

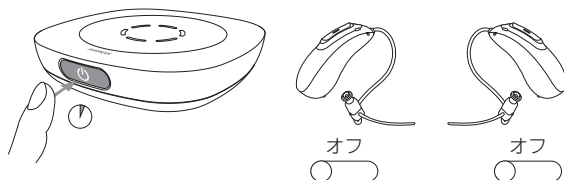
電源を切る

- 1 電源ボタンを1秒以上長押しします。インジケータライトがゆっくりと消えます。

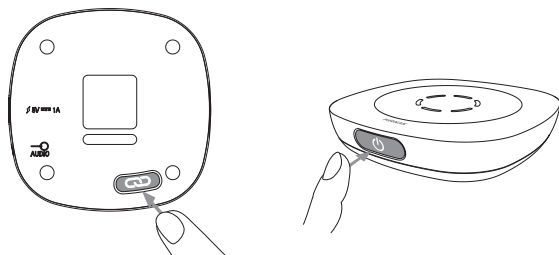
ロジャーダイレクトのセットアップ方法

ロジャーダイレクト機能搭載補聴器用のロジャーダイレクト設定手順です。
ロジャーダイレクト機能搭載補聴器に無制限に受信機をセットアップできます。

- 1** ロジャー テーブルマイク 3の電源を入れます。

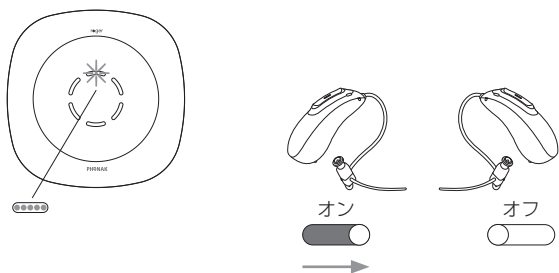


- 2** 電源ボタンと接続ボタンを同時に2秒間押します。

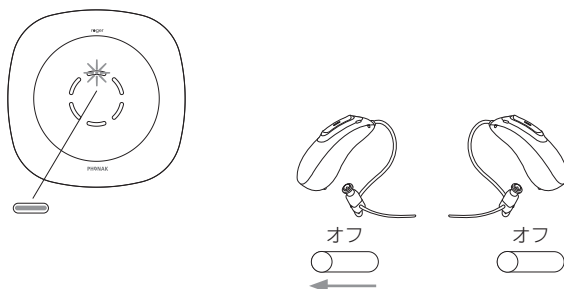


- 3** インジケータライトが緑色に点滅を始めたらロジャーダイレクト搭載補聴器の電源を入れ、ロジャー テーブルマイク 3の近くに置きます。

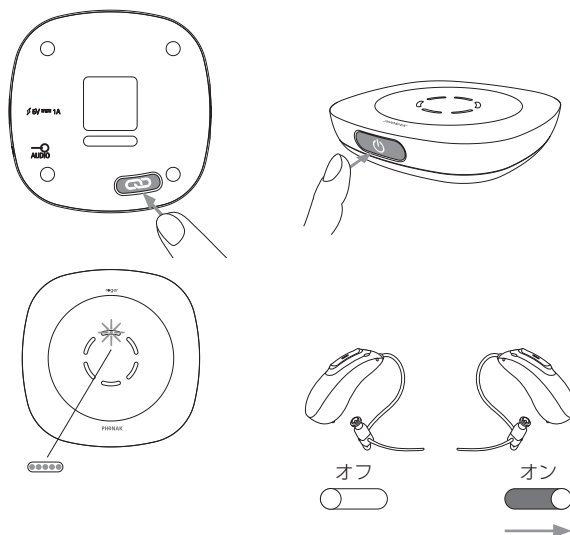
※ 周りにある他の補聴器の電源はお切りください。



- 4** 緑色のインジケータライトが点滅から点灯に変わったらセットアップ完了です。補聴器の電源を切ってください。

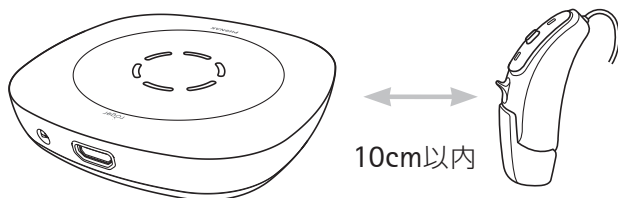


- 5** もう一方の補聴器があれば**1**～**4**の手順を繰り返します。



機器を接続する

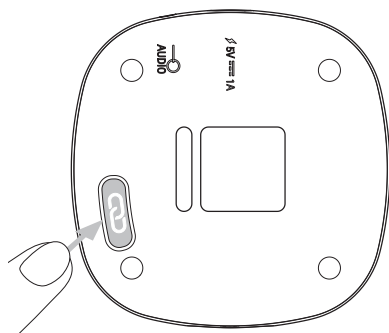
一緒に使用したいロジャーダイレクト機能搭載補聴器やロジャー受信機、ロジャー セレクト 3などのロジャー送信機を本製品に接続します。



MEMO

- ロジャーダイレクト機能搭載補聴器のセットアップ方法については16ページを参照してください。
- その他の受信機につきましては事前に補聴器販売店でご購入ください。ロジャー受信機には様々な種類があります。詳しくはお買い求めの補聴器販売店にお尋ねください。
- ロジャーダイレクト機能で本製品とのセットアップを実施済みの場合や、ロジャー受信機との接続を補聴器販売店で行っている場合は改めて接続する必要はありません。

- 1** 本製品とロジャー機器の電源を入れます。
- 2** 本製品とロジャー機器の距離が10cm以内になるように近づけます。
- 3** 接続ボタンを押します。
接続が完了すると、インジケータライトが2秒間緑色に点灯し、補聴器からビープ音が鳴ります。



リモコンを接続する

リモコンを使うと、ミュートのオン／オフを切り替えたり、集音範囲の設定を行えます。リモコンはお買い求め時に本体と接続されていますので、改めて接続する必要はありません。さらに、必要に応じて複数の本体と接続することができます。2台目以降のリモコンを接続する場合は、下記の手順に従ってください。



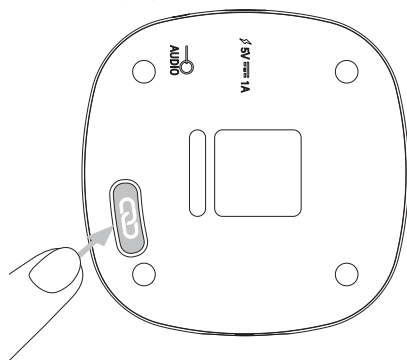
- 1 本体の電源を切ります。
- 2 リモコンのいずれかのボタンを長押しします。
- 3 本体の電源ボタンを押して電源を入れます。
- 4 インジケータライトが紫色に4回点滅したら接続完了です。リモコンのボタンを離してください。

機器の接続を解除する

ロジャーダイレクト機能搭載補聴器やロジャー受信機、他のロジャー機器との接続を解除します。

- 1 接続ボタンを7秒間長押しします。

本製品と接続している全ての機器との接続が解除されると、インジケータライトがオレンジ色に1回点滅します。



基本的な使い方

本製品は、様々な用途に使用できるワイヤレスマイクロホンです。周囲の状況を検出して、会話が聞き取りやすくなるようにマイクロホンの設定を自動で調整します。

テーブルで複数の人と会話するときに使用する

会議のときなど、複数の人の話が聞こえるように、本製品をテーブルの中央に置きます。



MEMO

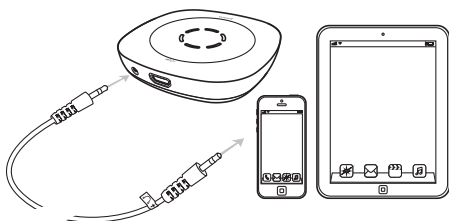
- より聞こえやすくするために、本製品はプロジェクターやノートPCなどノイズが発生するものからできるだけ離して、話し手に近い場所に置いてください。

便利な機能

マルチメディア機器の音を聞く

本製品は、会議用電話機、タブレット、コンピュータなどの音源に接続できます。これにより、ロジャー受信機を装着した補聴器や人工内耳に音声が届きます。

- 1** 付属のミニピンプラグ・オーディオケーブルのいずれかのプラグを、本体の3.5mmオーディオジャックに接続します。
- 2** 他方のプラグをマルチメディア機器の音声出力ジャックに接続します。

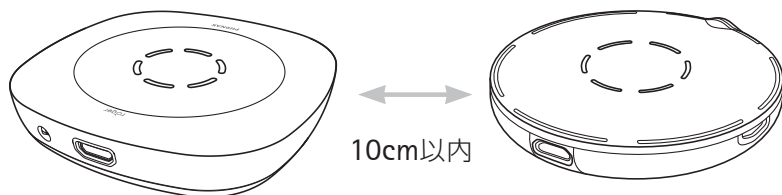


MEMO

- マルチメディア機器の音声が入っている間は自動的にミュート状態になります。

複数のロジャー送信機と接続する

複数のロジャー送信機を同じネットワークに追加して、同時に使用できます。



■ ロジャー送信機をネットワークに追加する

2台目以降（子機）のロジャー送信機をネットワークに追加します。

- 1** 1台目（親機）と2台目以降（子機）の機器の電源を入れます。
- 2** 2台の距離が10cm以内になるように近づけます。
- 3** 1台目（親機）の接続ボタンを押します。

接続が完了すると、インジケータライトが約2秒間緑色に点灯します。

MEMO

- 本製品を「ロジャー セレクト」「ロジャー セレクト iN」「ロジャー セレクト 3」に接続したい場合は、本製品ではなく「ロジャー セレクト」「ロジャー セレクト iN」「ロジャー セレクト 3」の接続ボタンを押して接続を行ってください。

■ 複数のロジャー送信機を使用する

本製品を話し手の声が聞こえるようにテーブルの上に置きます。
装着可能なロジャー送信機があれば、話し手に装着してもらってください。



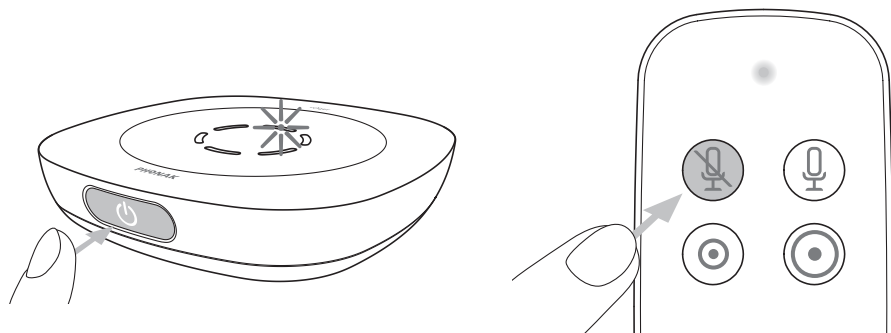
MEMO

- ロジャー送信機を装着している話し手が一時的にグループから抜ける場合は、その話し手の機器をミュートにするか電源を切ってもらってください。
- ネットワークに問題がある場合は、いずれかの機器の接続ボタンを7秒間長押ししてネットワークを初期化し、新たにネットワークを再構築してください。

その他の機能

ミュート（消音）

ミュートモードは、会議の休憩中や、他の参加者の会話に気を散らされずに話者に集中したい場合などに便利です。



ミュート：

電源ボタンを短く押すか、リモコンのミュートオンボタンを押します。
本製品のインジケータライトが紫色に点灯します。

ミュート解除：

もう一度電源ボタンを短く押すか、リモコンのミュートオフボタンを押します。
本製品のインジケータライトが緑色に1回点滅します。

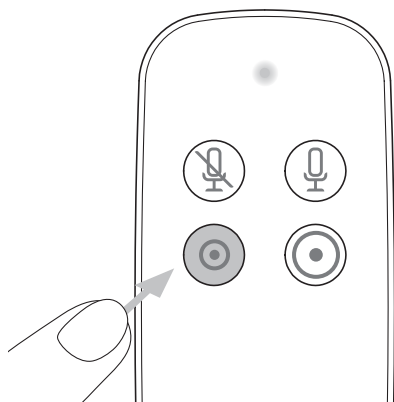
集音範囲を選択する

周囲の小さな音や雑音が気になる場合は、リモコンを使用して集音範囲を狭くすることができます。

- 1 リモコンの狭域集音ボタンを押します。

本体のインジケータライトが紫色に1回点滅します。

広域集音ボタンを押すと、本体のインジケータライトが2回点滅し、元の設定に戻ります。



MEMO

- 初期設定では広域集音になっています。
- 狭域集音が設定されているときに本製品の電源を入れなおすと、広域集音にリセットされます。
- 集音範囲の設定は、広域集音または狭域集音の2種類のみです。集音範囲の大きさを調節することはできません。

本体をリセットする

本体が操作に反応しない場合は、電源ボタンと接続ボタンを同時に10秒以上長押しするとリセットできます。

トラブルシューティング

状況	電源が入らない。
原因	充電電池が切れている可能性があります。充電してください。フル充電には約4時間かかります。
状況	話し声がはっきりと聞こえない。
原因	● 本製品と話し手との距離が遠すぎる可能性があります。本製品を話し手に近づけてください。 ● マイク部分が汚れているか、物が挟まってふさがれている可能性があります。マイク部分が指やゴミなどでふさがっていないかを確認してください。
状況	電源がオンになっているのに音声聞こえない。
原因	● ミュートになっている可能性があります。インジケータライトが紫色に点灯している場合は、電源ボタンを押してミュートを解除してください。 ● 補聴器のプログラムが正しくない可能性があります。補聴器に正しいプログラム (Roger/FM/DAI/EXT/AUX) が設定されているかを確認してください。 ● 本製品とロジャーダイレクト機能搭載補聴器またはロジャー受信機が接続されていない可能性があります。受信機と本製品との距離を10cm以内に近づけ、本体の接続ボタンを押してネットワークに追加してください。 ● ロジャーダイレクト機能搭載補聴器の場合、ロジャー受信機機能がセットアップされていない可能性があります。お買い求めの補聴器販売店にご相談ください。 ● すでに他のネットワークで子機に登録されている可能性があります。接続ボタンを7秒間長押ししてネットワークを初期化したあと、新しいネットワークを再構築してください。
状況	音声途切れる。
原因	● 本製品と話し手との距離が遠すぎる可能性があります。本製品を話し手に近づけてください。 ● 本製品と話し手との間に障害物がある可能性があります。本製品を話し手から見える位置に置くか、本製品を話し手の口元に近づけてください。

状況	マルチメディア機器から音が聞こえない。
原因	● マルチメディア機器の音量が小さすぎる可能性があります。音量を調節してください。 ● マルチメディア機器にミュートが設定されている可能性があります。ミュートを解除してください。 ● 本製品がミュートになっている可能性があります。電源ボタンを押してミュートを解除してください。 ● ミニピンプラグ・オーディオケーブルが正しく差し込まれていない可能性があります。ケーブルの差し込みかたを確認してください。
状況	作動しなくなり、どのボタンを押しても反応しない。
原因	● ソフトウェアに問題があります。電源ボタンと接続ボタンを10秒以上同時に長押しし、再起動してください。 ● ソフトウェアに互換性がない可能性があります。お買い求めの販売店にお問い合わせください。 ● 電源が入っていない可能性があります。全ての使用機器の電源が入っていることを確認してください。 ● 本製品とロジャータ受信機が接続されていない可能性があります。受信機と本製品との距離を近づけてください。 ● ネットワークが壊れている可能性があります。接続ボタンを7秒間長押しして初期化したあと、ネットワークを再構築してください。
状況	リモコンが応答しない。
原因	リモコンの電池が切れている可能性があります。電池カバーのねじを外して、電池を交換してください（コイン形リチウム電池CR2032）。

シンボルマークの説明



CEマークは、Sonova Communications AGによって本製品が無線機器指令2014/53/EUに準拠していることを示しています。



この記号は、ユーザーがこの取扱説明書の関連情報を読んで考慮することの重要性を示しています。



機器の製造業者を示します。



この記号は、ユーザーがこの取扱説明書の関連する警告内容に注意を払うことの重要性を示しています。



製品の安全性および取り扱いに関する重要な情報です。



この記号は、水濡れしないように保護する必要があること（KEEP DRY）を示しています。



この記号は、製品の輸送、保管時の温度制限（上限値と下限値）を示しています。



この記号は、製品の輸送、保管時の湿度制限（上限値と下限値）を示しています。



この記号は、製品の輸送、保管時の気圧制限（上限値と下限値）を示しています。



特定の機器を識別するため製造業者が付与した製造番号を示します。



製造日を示します。



この記号は、梱包材と取扱説明書がリサイクル可能な素材であることを示しています。



製品やその梱包上にこのマークがある場合、その他の家庭ごみと共に廃棄できないことを意味します。

Bluetooth® およびそのロゴはBluetooth SIG, Inc.が所有し、Sonova AGはライセンスに基づいてこれらの商標を使用しています。

Apple はApple Inc.の商標です。

App Store はApple Inc.のサービスマークです。

Android、Google Playおよびそのロゴは、Google LLCの商標です。

その他の商標および商標名は、各所有者に帰属します。

保証期間とアフターサービス

- 本製品（本体のみ）の無償保証期間は、お買い上げ日より2年間です。
- 不具合がある場合は修理します。
- 無償保証期間が過ぎて不具合がある場合、有償修理となります。
- 保証期間内であっても、お客様による誤った使用、過失、改造による故障の場合、有償修理となる場合があります。
- 製品に同梱されている保証書に「販売店名」、「お買い上げ日」などが記載されていることを確認し、大切に保管してください（保証書に貼り付けられているシリアル番号はパッケージに記載されているシリアル番号となります。本体及びリモコンのシリアル番号とは異なります）。
- 修理を依頼する際、お求めの販売店までご連絡ください。修理の際には保証書が必要です。
- 本製品の充電電池交換は有償となります。
- 本製品は付属品を含め、改良のため予告なく製品の全部または一部を変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

■ 日本国内における保証期間

日本国内における本製品の無償保証期間は、お買い上げ日より2年間です。無償修理の際、保証書が必要になりますが、製品に同梱されている保証書に「販売店名」、「お買い上げ日」の記載があることを確認の上、大切に保管してください。

■ 日本国外における保証期間（国際保証）

日本以外の国における本製品の無償保証期間は、お買い上げ日より1年間です。保証対象は、アクセサリパーツ、電池を除く機器本体となります。保証書に「販売店名」、「お買い上げ日」の記載があることを確認の上、大切に保管してください。当規定は上記の修理保証規定により交換・修理をお約束するものであり、法律上のお客様の権益を制限するものではありません。

■ 保証適用除外

お客様または第三者の誤った使用・過失・改造による故障および損傷に対しての修理に関しては、保証期間内であっても保証適用外となります。修理は、ソノヴァ・ジャパンが指定するサービスセンターでのみ行ってください。また、専門家による調整やアフターケア等のサービスに対しても、保証対象ではありません。

■ Local warranty

Please ask the hearing care professional, where you purchased your device, about the terms of the local warranty.

■ International warranty

Phonak offers a one year limited international warranty, valid as of the date of purchase. This limited warranty covers manufacturing and material defects. The warranty is valid only if proof of purchase is shown.

The international warranty does not affect any legal rights that you might have under applicable national legislation governing sale of consumer goods.

■ Warranty limitation

This warranty does not cover damage from improper handling or care, exposure to chemicals, immersion in water or undue stress. Damage caused by third parties or non-authorized service centers renders the warranty null and void. This warranty does not cover any services performed by a hearing care professional in his/her office.

販売店名

製造販売業

ソノヴァ・ジャパン株式会社

〒140-0002

東京都品川区東品川2-5-8 天王洲パークサイドビル

TEL 0120-06-4079 (お客様相談窓口)

FAX 0120-23-4080

www.phonak.com/jp/ja

sonova
HEAR THE WORLD



CE
0682

